

令和4年度 冬季通常展



新発田藩の重臣たち 明治6年 豊田神社所蔵

嘉永六年(一八五三)、ペリー率いるアメリカ東インド艦隊の艦船四隻の来航が、江戸時代の幕引きを告げました。新潟湊にも異国の船が現れるようになり、新発田藩が警備にあたり、います。その後、開国をめぐり国内情勢が揺らぎはじめ、幕府と西国諸藩との対立、大政奉還・戊辰戦争へとつながります。戦火が北上するなか奥羽越列藩同盟・新政府との間で、綱渡りのような交渉を経て新発田藩は越後での戦いを選び切ります。明治四年(一八七二)に廃藩置県が行われ、新発田藩は新発田県となりました。

この新しい時代と出会う十八年間の新発田藩の姿を、現存する資料から多角的な視点で解説します。ぜひご覧ください。

令和5年 1.14 (土)
 ▶▶▶ 4.9 (日)

新発田市立歴史図書館
1階展示室 入場無料

■時間/9:00-17:00
 ■休館日/毎週月曜日

※祝日の月曜は開館し、次の平日に休館します

- バス: JR新発田駅から市街地循環バス(あやめバス)で7分 『新発田カトリック教会前』下車3分
- 徒歩: JR新発田駅から徒歩約13分
- お車: 図書館隣接の市第3・第4駐車場をご利用ください。

※入庫時に発行される駐車券を、館内で無料処理します。

電話 0254(24)2100 新発田市中心4-11-27



明治維新と新発田藩

異国船の来航から廃藩置県まで